

熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)における市民参画型の道づくりの経緯

**第1回検討委員会** [H21.11.9]

市民参画型の道づくり(P I方式)の進め方の決定  
候補ルート帯の設定方針(案)に関する審議

**第2回検討委員会** [H21.12.17]

候補ルート帯(案)の確認  
アンケート調査方法の決定

**第3回検討委員会** [H22.2.16]

アンケート調査結果の確認  
アンケート調査を踏まえた候補ルート帯の評価方法に関する審議

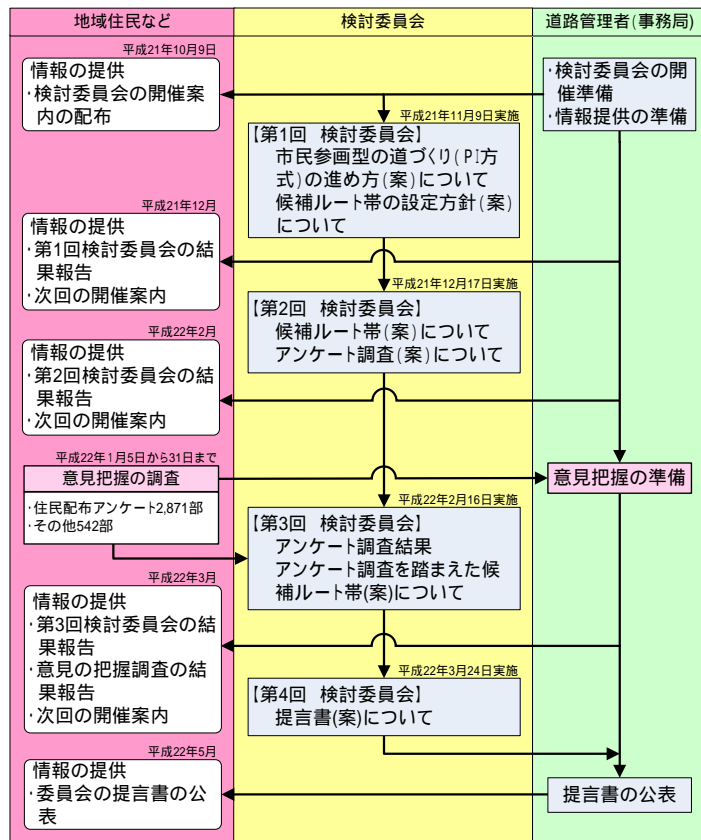
**第4回検討委員会** [H22.3.24]

提言書のとりまとめ  
提言書の手渡し

提言を受け、道路管理者である熊本県で最適なルート帯を選定します。

選定結果は、国との協議が整いしだい公表する予定です。

図-1 熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)における市民参画型の道づくりの経緯



おわりに

熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)について、アンケート等で多方面の皆様から、ご意見などをいただき、ありがとうございました。

今後は、「提言書」の配慮事項を踏まえて計画を策定するとともに、「本渡道路(仮称)の早期完成」に向けて、取り組んでいきます。

お問い合わせ、ご意見などはこちらへ

熊本県 天草地域振興局 土木部 工務第一課 (担当: 松川・村田)  
Tel : 0969-22-4640 / Fax : 0969-23-0305  
E-mail : amadokouichi@pref.kumamoto.lg.jp  
ご意見に対する個別の回答はいたしませんのでご了承ください。  
詳しい内容は、ホームページに掲載しています。  
<http://www.pref.kumamoto.jp/site/amakusa-hp/list688-2830.html>

熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)の道づくりニュース 第4号

～市民参画型の道づくりを目指して～

発行: 熊本県天草地域振興局  
発行日: 平成22年5月

第4回熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)検討委員会を開催しました

第4回検討委員会開催概要

日 時: 平成22年3月24日(水)  
午後1時30分から同3時30分まで  
開催場所: 天草教育会館 大会議室  
出席者: 12人(2人欠席)



第4回検討委員会の検討内容

第4回検討委員会では、これまで検討してきたことや、アンケート調査の結果を基にして、本渡道路(仮称)の計画を策定するにあたり、特に配慮すべき事項などについて「提言書」としてとりまとめていただきました。

そして、柿本竜治委員長(熊本大学政策創造研究教育センター准教授)から熊本県天草地域振興局長(代理: 生喜同局土木部長)に対し、「提言書」が手渡されました。

(提言書の全文は次ページ参照)



柿本委員長(写真右)から提言書を受けとる熊本県天草地域振興局長(代理: 生喜同局土木部長〔写真左〕)

## 提 言

熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)検討委員会は、地域住民などの意見を踏まえ、道路管理者(熊本県)が熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)の計画を策定するにあたり、次のことを提言する。

### 1 本渡道路(仮称)計画における配慮事項について

本渡道路(仮称)の計画にあたっては、別紙「熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)計画における配慮事項」に配慮されたい。なかでも以下の3点について特に配慮されたい。

- 新たな交通渋滞が発生しにくい計画とすること。
- 天草地域のまちづくりと整合を図ること。
- 早期に整備できる計画とすること。

### 2 最適ルート帯を選定する際の留意点

右図の3つの候補ルート帯から、1の配慮事項をふまえ、以下に留意して最適なルート帯を選定されたい。

- 各候補ルート帯の評価は、別紙の配慮項目に対応した指標にもとづき、適正に実施すること。
- 各候補ルート帯の比較評価には、地域住民などを対象としたアンケート結果を反映すること。

### 3 その他

以上の提言に加え、最適ルート帯を選定した後の事業実施に関して、以下のことを要望します。

- 地域住民の大多数からの要望である「本渡道路(仮称)の早期完成」に取り組むこと。
- 設計段階においては、天草地域の重要な資源である環境及び景観等に配慮すること。



図 候補ルート帯

### 【別紙】熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)計画における配慮事項

配慮項目		配慮の方向性
求められる機能	走行速度が速い(時間短縮できる)道路	・時速60km以上で走行できる計画とする。
	定時性の高い道路	・速度低下が発生しない計画とする。
	観光・交流範囲が広がる道路	・熊本方面から天草市・苓北町までのアクセス性を高めるために主要道路に接続する計画とする。
	緊急時における信頼性の高い道路	・代替路がない本渡瀬戸区間に道路を新設することで信頼性の高い道路網を実現する計画とする。
地域特性への配慮	渋滞しない道路	・天草瀬戸大橋や本渡市街地(国道324号)などの渋滞緩和が図れる計画とする。 ・新たな渋滞が発生しにくい計画とする。
	まちづくりとの整合	・天草地域のまちづくりと整合の取れる計画とする。 ・天草市の都市機能が集中する本渡市街地にアクセスしやすい計画とする。
	生活環境への影響	・生活環境への影響(住宅・学校・病院等への騒音・振動など)が少ない計画とする。
	史跡・文化財、神社、寺、墓地などへの影響	・史跡・文化財、神社、寺、墓地などへの影響が少ない計画とする。
社会的視点(事業性)	自然環境への影響	・貴重な動物・植物への影響が少ない計画とする。 ・本渡干潟への影響が少ない計画とする。 ・山間部の構造物などは地すべり地帯に影響が少ない計画とする。 ・良好な景観を保全できる計画とする。
	事業費・維持管理費の低減	・事業費や維持管理費の低減が図れる計画とする。
	早期整備・供用	・早期に緊急時の信頼性の確保や天草瀬戸大橋の渋滞解消が図れる計画とする。
	事業の効率性(費用対効果)	・便益が費用を上回る計画とする。